

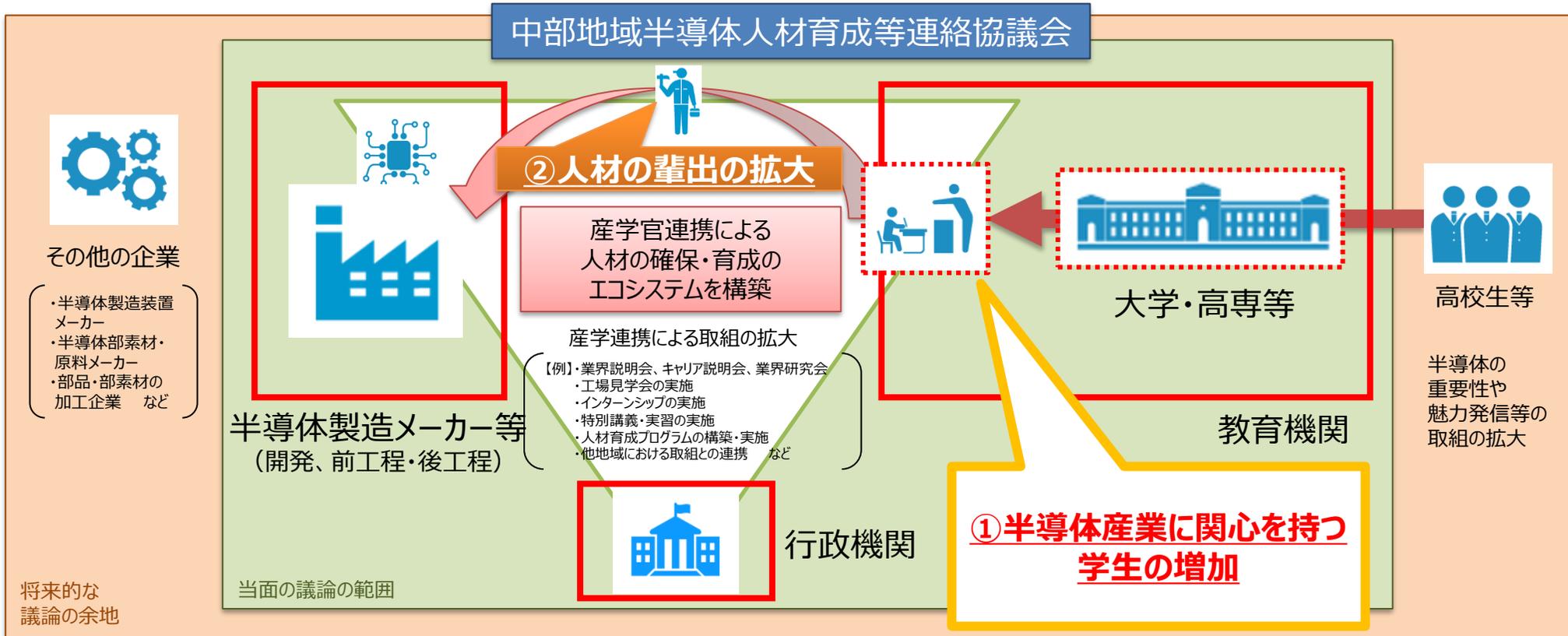
# 連絡協議会に係る 諸連絡事項について

令和6年2月1日

経済産業省 中部経済産業局  
(中部地域半導体人材育成等連絡協議会 事務局)

# 「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」の目指す方向性について

- 本協議会は①半導体関係の研究室に進む学生の増加や、②半導体産業への人材輩出の拡大につながる環境の形成を目指して昨年3月に設置。
- 各半導体製造メーカーでは、「半導体関係の研究室」に限らず、様々な学部・学科、研究室の学生の育成・確保ニーズが高い実態があるが、これを踏まえ、教育機関においても、セミナーや特別講義等といった種取組の案内を全学部・学科に展開いただくなど、様々な学生に向けて周知をいただいている状況。
- こうした状況に即し、目的①を次のとおりとしてはどうか。⇒ **①半導体産業に関心を持つ様々な理工系の学生の増加**



# 連絡協議会の参加機関の追加について

- 本連絡協議会に必要・不可欠と考える企業・教育機関の推薦がある場合は、本連絡協議会にて、追加の参加の是非を調整することとしていた（※[第2回協議会 資料3](#) 参照）。
- 今般、一部の参加機関から以下2校の協議会への追加推薦があったところ、参加是非についてお伺いしたい。

## <連絡協議会の参加機関>

産	学	官
<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社デンソー</li> <li>イビデン株式会社</li> <li>ウエスタンデジタル合同会社</li> <li>キオクシア株式会社</li> <li>ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社</li> <li>タワーパートナーズセミコンダクター株式会社</li> <li>加賀東芝エレクトロニクス株式会社</li> <li>東芝デバイス&amp;ストレージ株式会社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋大学</li> <li>名古屋工業大学</li> <li>豊橋技術科学大学</li> <li>豊田工業大学</li> <li><u>岐阜大学</u></li> <li>岐阜工業高等専門学校</li> <li>三重大学</li> <li>鈴鹿工業高等専門学校</li> <li><u>鳥羽商船高等専門学校</u></li> <li>富山大学</li> <li>金沢大学</li> <li>金沢工業大学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知県</li> <li>岐阜県</li> <li>三重県</li> <li>富山県</li> <li>石川県</li> <li>文部科学省</li> <li>経済産業省</li> </ul>

【事務局】 中部経済産業局



他地域における取組状況の共有  
当該機関が実施する取組への参加 など

※順不同

## <連携機関>

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) / (独法) 国立高等専門学校機構 / みえ半導体ネットワーク

# 今後のスケジュールについて

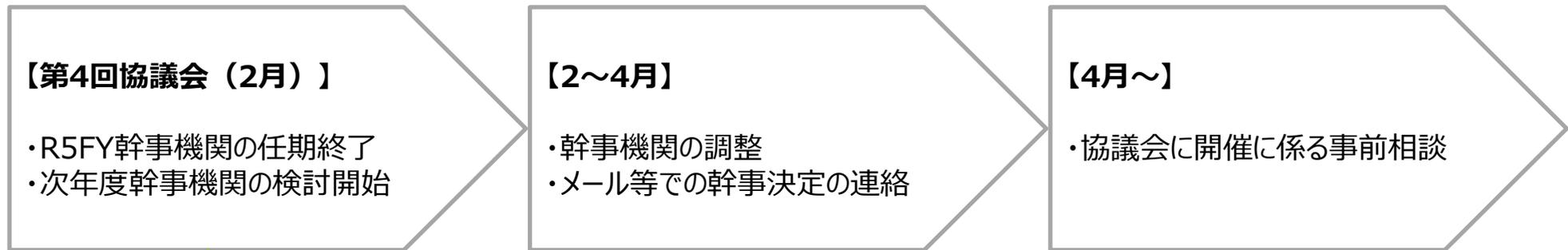
- 第5回を5月頃に開催予定（対面形式）。本年と同様のサイクルで令和6年度中も取組を実施していく想定。

	令和5年度				令和6年度												令和7年度													
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月												
協議会の開催予定			第4回 協議会 2/1			第5回 協議会 (P)									第6回 協議会 (P)			第7回 協議会 (P)									第5回 協議会 (P)			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○協業案件組成に向けた調整開始（1月中旬～）</li> <li>○共催に係る取組状況の共有及び次年度の取組内容の検討</li> <li>○WGIにおける進捗の共有 等</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>○前年度下半期に実施した協業の取組状況の共有</li> <li>○当該年度に実施する共催の取組方針の決定</li> <li>○WGIにおける進捗の共有 等</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>○上半期における協業の取組状況の共有</li> <li>○次年度取組に向けた取組ニーズの作成依頼 等</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>○協業案件組成に向けた調整開始</li> <li>○共催に係る取組状況の共有及び次年度の取組内容の検討</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>○前年度下半期に実施した協業の取組状況の共有</li> <li>○当該年度に実施する共催の取組方針の決定 等</li> </ul>													
参加機関主催の取組	令和6年度の取組																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場見学</li> <li>・特別講義の実施</li> <li>・インターンシップ</li> <li>・業界説明会 等</li> </ul>	希望する連携先へのアプローチ、 参加機関主催の取組の実施																													
参加機関と事務局による共催の取組	参加機関と事務局等による共催の取組の実施																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同業界説明会</li> <li>・人材育成プログラムの検討 等</li> </ul>	実施に向けた検討体制の調整																													
その他（NEDO調査）	事業終了																													
令和7年度の取組の検討	令和7年度の取組																													
	各機関の取組ニーズ収集																													
	希望する連携先へのアプローチ、 参加機関主催の取組の実施																													
	参加機関と事務局による 共催の取組の実施																													

# （その他）年度終了に伴う幹事機関の交代について

- 協議会の設置以降、2企業・3教育機関に幹事機関を引き受けていただき、事務局からの事前の内容確認・相談等にご対応いただいた。（※約1時間の面談 × 年数回（主に協議会の事前））
- 次年度も同様に、事務局の検討内容と、産・学における事情や実態等と乖離が生じないように、それぞれに幹事機関を設定させていただきたい。

## 【幹事機関の設定等プロセス（想定）】



※本日の協議会にて、次年度の幹事機関についての引き受け希望がある場合は、これを念頭に調整を進めることとする。